

⑫ 公開実用新案公報 (U)

平4-67192

⑬Int.Cl.⁵B 62 D 33/06
B 60 N 2/14

識別記号

府内整理番号

⑭公開 平成4年(1992)6月15日

7214-3K
7816-3D

B 62 D 33/06

B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮考案の名称 キャブオーバ型車両のキャブ構造

⑯実 願 平2-108695

⑯出 願 平2(1990)10月17日

⑰考案者 三平 武明 東京都港区芝5丁目33番8号 三菱自動車工業株式会社内

⑯出願人 三菱自動車工業株式会社 東京都港区芝5丁目33番8号
社

⑯代理人 弁理士 広渡 福彰

⑰実用新案登録請求の範囲

キャブ本体の側壁及びフロアに対し着脱自在に形成された可動側壁又はドア及び同可動側壁又はドアに一体的に固定された座席を具えた可動車体部分と、一端を上記可動車体部分に連結された第1のリンクと、その一端を上記第1リンクの他端に連結されかつ他端を上記キャブ本体に連結されて上記第1リンクを介し可動車体部分を支持しながら廻動することができる第2のリンクと、同第2リンクに連結され、上記第1リンクを介し支持された可動車体部分をキャブ本体に整合させてキャブの外郭を形成する車体内方の格納位置及び同可動車体部分をキャブ本体の外方に張出しあつ路面近くの低位置に下降させる車体外方の展張位置に同第2リンクを廻動させる第1のアクチュエータと、上記第1リンクと第2リンクとの間及び第1リンクと可動車体部分との間に夫々介装され、

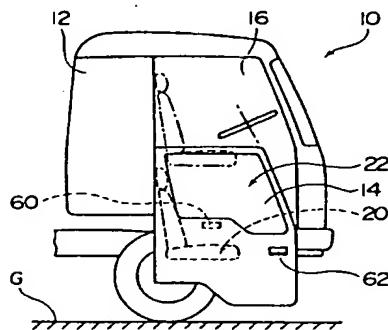
上記第2リンクの廻動中に協働して上記座席を略水平の姿勢に保持する第2及び第3のアクチュエータとを具備してなることを特徴とするキャブオーバ型車両のキャブ構造。

図面の簡単な説明

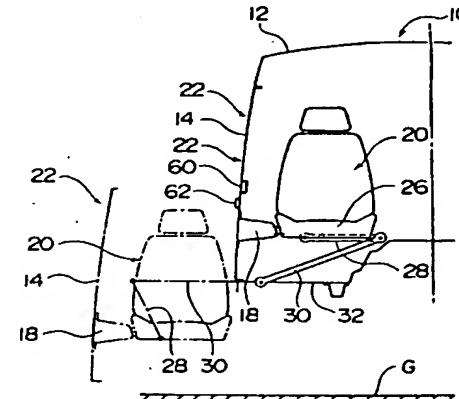
第1図は本考案の一実施例を示す概略側面図、第2図は第1図の概略断面図、第3図は可動車体部分の駆動機構を示した拡大正面図、第4図は第3図の矢印IV方向から視た第2アクチュエータ部分の断面図、第5図は第3図の矢印V方向から視た第1アクチュエータ部分の断面図である。

10……キャブ、12……キャブ本体、14…可動側壁又はドア、20……座席、22…可動車体部分、28……第1リンク、30……第2リンク、40……第1アクチュエータ、44……第2アクチュエータ、53……第3アクチュエータ。

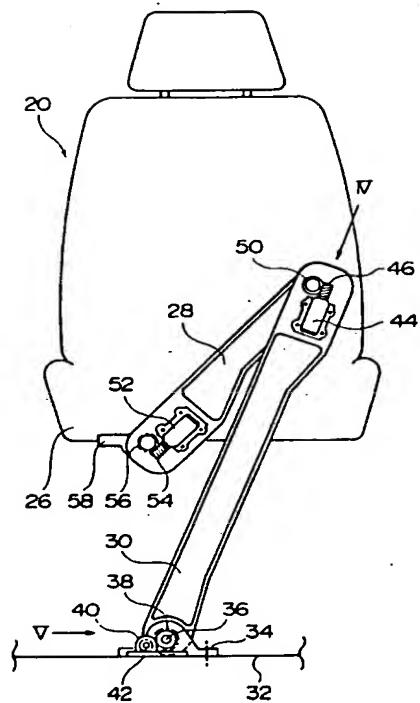
オ 1 図



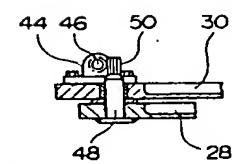
オ 2 図



第3図



第4図



第5図

